



## しながわ水族館防災フェアで自衛隊をPR



自衛隊東京地方協力本部五反田募集案内所（所長 田中一陸尉）は1月16日、しながわ水族館前広場において第一普通科連隊の支援を受け、防災フェアを開催した。

これは自衛隊の災害派遣時に活動する部隊や車両等を展示・説明を実施して地域住民に対し自衛隊の活動を幅広く知ってもらうために開催したもので、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となり二年ぶりのイベント開催となった。

装備品展示では普段見ることのない高機動車や偵察バイクに触れ、記念撮影をするなど、子供からお年寄りまで幅広い年齢層の方の行列ができるほど大好評であった。来場者からは「私も自衛官を将来の職業として前向きに考えます。」「皆さんが品川区を守っているから安心です。」「など、たくさんの激励の声が聞かれた。また日頃から事務所に立ち寄りてくれている女子児童が家族と友達を誘って来場し、目を輝かせながら「大きくなったら、絶対自衛官になるの」と本当に嬉しい言葉を伝えてくれるなど、各種活動の制約を受けるコロナ禍においても創意工夫し無事にイベントを終えることが出来た。

五反田募集案内所は、防衛省・自衛隊の活動について理解の深化を図れるよう所員一丸となって職務に邁進していくとしている。

## 横須賀基地見学を実施

自衛隊東京地方協力本部大田出張所（所長 野戸一海尉）は2月28日、海上自衛隊横須賀基地において入隊予定者および募集対象者26名に対して、部隊見学を実施した。

当日は、緊急出港により楽しみにしていたタグボートによる横須賀港内クルーズ及び艦内見学は中止となったが、結核体験で海上自衛隊らしい様々な「もやい」の結び方を体験するとともに、午後からは岸壁から「イージス艦まや」を見学し、目の前で記念撮影をするなど参加者が楽しむ姿が見られた。

参加者からは「間近でイージス艦を見ることが出来て感動。海上自衛隊に入りたい気持ちが高まった！」「同世代の隊員の体験の話聞くことができ、受験に対するモチベーションが高まった！」との感想が聞かれるなど、実際に基地を訪れて自衛官の働く姿等を目の当たりにすることにより、自衛隊に対する理解を促すことができた。

大田出張所では、引き続き創意工夫した募集・広報活動を積極的に計画・実施し、防衛省・自衛隊の活動について理解の深化を図れるよう、所員一丸となって任務に邁進していくとしている。



## 世田谷区入隊・入校予定者激励会へ参加

自衛隊東京地方協力本部世田谷募集案内所（所長 山本3陸佐）は2月28日、世田谷区梅丘パークホールにおいて開催された「令和3年度世田谷区入隊・入校予定者激励会」に参加した。

当日は、世田谷区から入隊・入校する49名の予定者のうち15名が激励会に参加し、保坂世田谷区長らが入隊・入校予定者の門出を祝福した。

世田谷区長をはじめ、自衛隊東京地方協力本部城南地区隊長・第一普通科連隊重迫撃砲中隊長及び自衛隊協力3団体（自衛隊募集相談員連絡協議会世田谷支部・東京都自衛隊家族会世田谷地区会・東京都隊友会世田谷支部）からの激励を受けた入隊・入校予定者の中から一般幹部候補生合格者が代表で、「皆様より激励のお言葉を頂き、入隊に向け、より気持ちが引き締まりました。これから自衛官としての誇りを持ち頑張っていきたい」と抱負を述べ、入隊・入校に向けての決意を新たにしていた。

世田谷募集案内所は、今後も世田谷区及び協力団体等と連携し、募集・広報活動を推進して、募集基盤の強化及び拡大につなげていくとしている。

